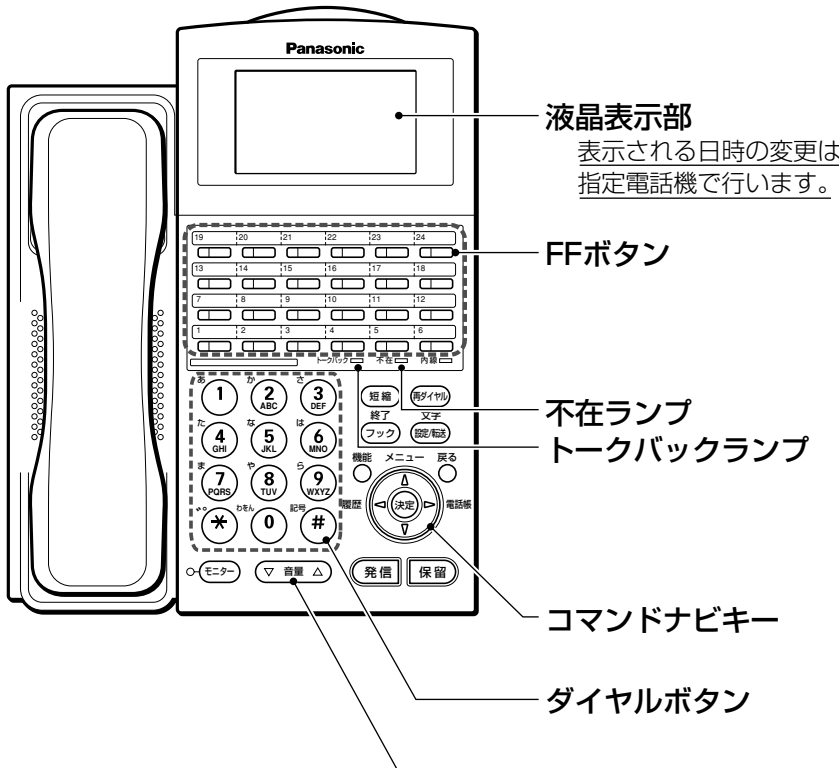
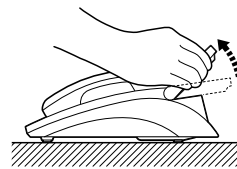


操作早見表 デジタルビジネスホン La Relier 漢字表示付電話機 品番 VB-F411K/VB-F611K/VB-F611KP

●漢字表示付電話機の詳しい操作方法については、デジタルビジネスホン La Relier(ラ・ルリエ)取扱説明書(以降、取扱説明書と表記)をご覧ください。



液晶表示部の角度を調節する



液晶表示部の角度を任意の角度で調節できます。

音量を調節する



■通話中に押すと

・受話音量を調節できます。

■モニター中に押すと

・モニター音を調節できます。

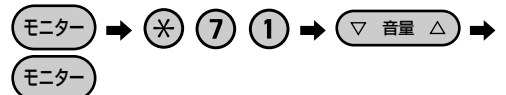
<待ち受け中に調節するには>



■着信中に押すと

・着信音量を調節できます。

<待ち受け中に調節するには>



ランプについて

トークバックランプ

内線トークバックを設定していると、赤色に点灯

設定/解除は: モニター → トークバックを設定したFFボタン → モニター

・FFボタンの設定は、取扱説明書の「FFボタンに機能を設定する」(→96ページ)をお読みください。

不在ランプ

不在設定、不在転送または自動転送(個別着信)を設定していると、赤色に点灯

不在設定 設定は: モニター → 9 0 → # ・不在ランプが点灯します → モニター

不在転送 設定は: モニター → 9 0 → 転送先の内線番号を押す ・不在ランプが点灯します → モニター

両機能とも、解除は: モニター → 9 0 → # ・不在ランプが消灯します → モニター

・自動転送(個別着信)については取扱説明書の「個別着信を自動転送」(→171ページ)をお読みください。

指定電話機 詳しい操作は取扱説明書の「15章 システムを管理する方が行う保守・運用・登録について」をお読みください。

デジタルビジネスホン電話機の中でシステム全体に関わる設定操作を行うことのできる電話機を指定電話機と呼びます。指定電話機では以下の設定等ができます。

日時設定 待ち受け時に液晶表示部に表示されている**日付・時刻の変更**ができます。

夜間切替 昼間と夜間で外線を受ける電話機を切り替えることができます。

主な機能の操作

コマンドナビキーについて	3
液晶表示部のコントラスト調節／バックライト設定について	3
かける	3
かける 検索して電話をかける	3
かける（かけ直す）	4
オフィス留守番機能（マルチボイス）を使う	4
内線の便利な機能を使う	5
電話帳に登録する	5

コマンドナビキー操作一覧

電話帳登録画面の表示	6
電話機設定画面の表示	6
システム設定画面の表示	7
電話帳検索画面の表示	7
履歴画面の表示	7
マルチボイス設定画面の表示	7
商品名／Ver表示画面の表示	7

主な機能の操作

コマンドナビキーについて

基本的な動作

ボタン表記	状態	待ち受け中	メニュー項目選択時	設定時
⊕(▲)	上を押す	メニュー画面を表示	1行上の項目を選択(カーソル※1※2が移動)、1行目の場合、前の画面へ移動	
⊕(▼)	下を押す		1行下の項目を選択(カーソル※1※2が移動)、最終行の場合、次の画面へ移動	
⊕(◀)	左を押す	履歴画面を表示	前の画面へ移動	
⊕(▶)	右を押す	電話帳検索画面を表示	次の画面へ移動	
⊕(決定)	真ん中を押す	メニュー画面を表示	項目を確定	
⊕(▲▼◀▶)		表示画面に応じて⊕(▲)、⊕(▼)、⊕(◀)、⊕(▶)を押し、画面の移動や項目を選択。		
機能	○			サブメニュー画面、検索モードの切り替え
戻る	○		前の画面に戻る	前の画面に戻るまたは文字クリアー

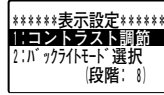
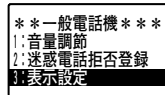
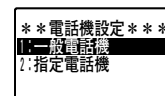
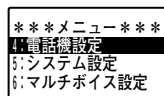
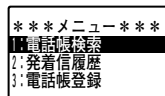
コマンドナビキーを使用している画面表示については、本書の「主な画面の表示のしかた」を参照してください。

※1:カーソルとは、メニューなどに表示される「 」や「 」のことをいいます。また、「 」は、その項目が選択されていることを表します。
 ※2:⊕(▲▼)を約1秒以上押し、電話帳検索画面の電話帳データ表示と、発着信履歴画面の履歴データ表示の場合のみ1行ずつ連続してカーソルがスクロールします。

液晶表示部のコントラスト調節／バックライト設定について

コントラスト調節

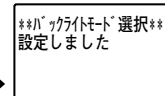
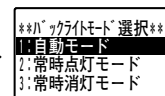
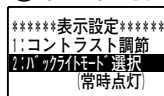
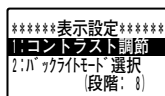
- 待ち受け中に⊕(▲)または⊕(決定)を押す
- ⊕(▼)または⊕(▶)を押し、⊕(▲▼)で「4:電話機設定」を選択し⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で「1:一般電話機」を選択し⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で「3:表示設定」を選択し⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で「1:コントラスト調節」を選択し⊕(決定)を押す
- ⊕(◀▶)で調節し⊕(決定)を押す



- ⊕(決定)を押さなくても設定できます。
- フックを押すと待ち受け画面に戻ります。

バックライト設定

- コントラスト調節の手順1~4を操作する
- ⊕(▲▼)で「2:バックライトモード選択」を選択し⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で設定したいバックライトモードを選択する
- ⊕(決定)を押す



フックを押すと待ち受け画面に戻ります。

- 自動モード: 電話機操作により、バックライトが自動点灯/自動消灯します。
- 常時点灯モード: 常時バックライトを点灯します。
- 常時消灯モード: 常時バックライトを消灯します。

かける

- | | |
|-------------------------|---|
| 受話器を取ってかける | 1 受話器を取る → 2 発信 → 3 電話番号 → 4 発信 → 5 [通話] → 6 (終わったら) 受話器を戻す |
| 受話器を取らずにかける | 1 発信 → 2 電話番号 → 3 発信 → 4 受話器を取る → 5 [通話] → 6 (終わったら) 受話器を戻す |
| 外線指定してかける | 1 受話器を取る → 2 外線 → 3 電話番号 → 4 発信 → 5 [通話] → 6 (終わったら) 受話器を戻す |
| 再ダイヤル
(ラストナンバーリダイヤル) | 1 モニター → 2 再ダイヤル → 3 受話器を取る → 4 [通話] → 5 (終わったら) 受話器を戻す |

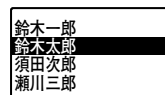
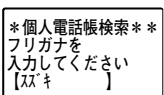
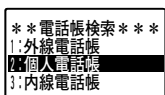
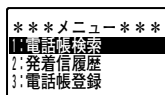
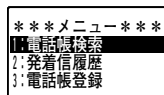
電話(アナログ)回線でお使いの場合、電話番号のあとの 発信 を押す操作は不要です。

受話器を取ってから再ダイヤルすることもできます。

かける 検索して電話をかける

フリガナで検索 [外線電話帳] [個人電話帳] [内線電話帳]

- 待ち受け中に⊕(▲)または⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で「1:電話帳検索」を選択し⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で検索したい電話帳を選択し⊕(決定)を押す
- フリガナを入力し⊕(決定)を押す
- ⊕(▲▼)で名前を選択し⊕(決定)を押す
- 発信 を押し、受話器を取る



主な機能の操作 (つづき)

グループで検索 [外線電話帳] [内線電話帳]

- フリガナ検索の手順1~2を操作し、 \odot (\blacktriangle)で「3:内線電話帳」を選択し \odot (決定)を押す※1
- \odot を押す
- \odot (\blacktriangle)でグループを選択し \odot (決定)を押す
- \odot (\blacktriangle)で名前を選択し \odot (決定)を押す
- 発信 を押し、受話器を取る

※1: 外線電話帳を検索する場合、「1:外線電話帳」を選択し \odot (決定)を押す

電話番号で検索 [外線電話帳] [個人電話帳] [内線電話帳]

- フリガナ検索の手順1~2を操作し、 \odot (\blacktriangle)で「2:個人電話帳」を選択し \odot (決定)を押す※2
- \odot を押す(個人電話帳の場合)
- 電話番号を入力する
- \odot (決定)を押す
- 発信 を押し、受話器を取る

※2: 外線電話帳を検索する場合、「1:外線電話帳」、内線電話帳を検索する場合、「3:内線電話帳」を選択し、 \odot (決定)を押す

短縮番号で検索 [外線電話帳] [個人電話帳]

- フリガナ検索の手順1~2を操作し、 \odot (\blacktriangle)で「2:個人電話帳」を選択し \odot (決定)を押す※1
- \odot を2回押す
- 短縮番号を入力する
- \odot (決定)を押す
- 発信 を押し、受話器を取る

※1: 外線電話帳を検索する場合、「1:外線電話帳」を選択し \odot (決定)を押す

かける (かけ直す)

発信履歴から

- 待ち受け中に \odot (\blacktriangle)を押す
- \odot (\blacktriangle)で「1:発信履歴」を選択し \odot (決定)を押す
- \odot (\blacktriangle)で相手を選択する
- 発信 を押し、受話器を取る

着信履歴から

- 待ち受け中に \odot (\blacktriangle)を押す
- \odot (\blacktriangle)で電話をかけたい着信履歴の種類を選択し \odot (決定)を押す
- \odot (\blacktriangle)で相手を選択し \odot (決定)を押す
- 発信 を押し、受話器を取る

着信通話履歴: 応答時の履歴
着信不応答履歴: 不応答時の履歴
システム着信履歴: システム全体の履歴

オフィス留守番機能 (マルチボイス) を使う

留守録の設定

・右の図は、留守応答モニターが設定されていない場合です。

< 手動留守録設定 > < 手動留守録解除 >

- 待ち受け中に 留守 を押す
- 赤色点灯している 留守 を押す

・手動で留守録を設定/解除するためには、あらかじめ「応答動作の各種設定」(指定電話機)をする必要があります。

ボタンの機能割り当て

- ③ 再 : 再生中のメッセージを、日付案内から繰り返し再生する。
- ④ 再 : 再生中の案内、メッセージの再生速度を変更する。
④ 再 を押すたびに通常再生 → 高速再生 → 通常再生と交互に切り替わります。
- ⑤ 再 : 再生中のメッセージを消去する。
- ⑧ 再 : 再生中のメッセージを保存して次のメッセージを再生する。
- ⑨ 再 : 再生中のメッセージを保存して一つ前のメッセージを再生する。
- ⑤ ⑩ 再 (+一括消去パスワード(4ケタ) 再) ※1: メッセージを一括消去する。

※1: お買い上げ時の設定は「パスワード無し」です。パスワードなしでも、メッセージの一括消去は可能ですが、この場合、⑤ ⑩ 再 操作直後に全消去となります。誤操作にご注意ください。

留守録の再生

- 赤色点灯している 留守 を押す
- パスワードと 再 を押す
- メッセージを聞き終わったら ⑤ 再 または ⑧ 再 を押す
- 次のメッセージがある場合は手順3を繰り返し、メッセージを聞き終わったら受話器を戻す

お待たせ応答の設定

- モニター を押す
- ⑨ ⑧ ⑤ を押す
- モニター を押す

・お待たせ応答の解除は、設定と同じ手順で行います。

内線の便利な機能を使う

内線音声呼出

1 受話器を取る → 2 内線番号 → 3 ① → 4 呼びかける → 5 [通話] → 6 (終わったら) 受話器を戻す

内線トークバック

1 [モニター] → 2 [短縮] → 3 [井] ①・トークバックランプが点灯します。 → 4 [モニター]

内線代理応答

1 受話器を取る → 2 [＊] [＊] → 3 [通話] → 4 (終わったら) 受話器を戻す

一斉またはグループ呼出

1 受話器を取る → 2 [井] → 3 呼出番号 ①：一斉呼出
①：第1グループ
②：第2グループ
③：第3グループ
④：第4グループ
⑨：構内放送 → 4 相手を呼び出す → 5 [通話] → 6 (終わったら) 受話器を戻す

電話帳に登録する

個人電話帳へ新規に登録する

以下の操作は、名前：鈴木一郎、電話番号：045-000-4567を登録する例です。
電話帳の修正や削除などの操作方法については、取扱説明書をお読みください。

1 待ち受け中に [決定] または [上] を押す

2 [決定] [上] で「3:電話帳登録」を選択し [決定] を押す

3 [決定] [上] で「2:個人電話帳」を選択し [決定] を押す

4 [決定] [上] で「1:名-」を選択し [決定] を押す

5 名前(すずき)を入力する

6 [決定] [上] で漢字変換し [決定] を押す

7 名前(いちろう)を入力する

8 [決定] [上] で漢字変換し [決定] を押す

9 [決定] を押す

10 [決定] [上] で「3:TEL-」を選択し [決定] を押す

11 電話番号を押す

12 [決定] を押す

13 [決定] を押す

14 [決定] を押す

15 続けて個人電話帳の登録をする場合、手順4~14を繰り返す

例：全角ひらがなモード

漢字変換のしかた

[例：鈴木を入力]

1 名前(すずき)を入力する
③を3回(す) → [決定] [右] でカーソルを右に → ③を3回(す) → [＊]を1回(濁点) → ②を2回(き)

名前入力
すずき

↓

2 [決定] [上] で「[鈴木]」を表示する

名前入力
[鈴木]

主な入力操作

一文字消去 : [戻る]

すべての文字を消去 : [戻る] (約1秒以上)

カーソルを左に移動 : [決定] [左]

カーソルを右に移動 : [決定] [右]

文字を確定 : [決定]

入力モード切替 : [設定/転送]

<入力モード切り替え>

文字入力画面において [設定/転送] を押すことにより、
全角ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナ→全角英字→半角英字→全角数字→半角数字の順に入力モードが切り替わります。

履歴から登録する

1 待ち受け中に [決定] [左] を押す

2 [決定] [上] で「1:発信履歴」を選択し [決定] を押す

3 [決定] [上] で登録する相手を選択し [決定] を押す

4 [決定] [上] で「1:電話帳登録」を選択し [決定] を押す

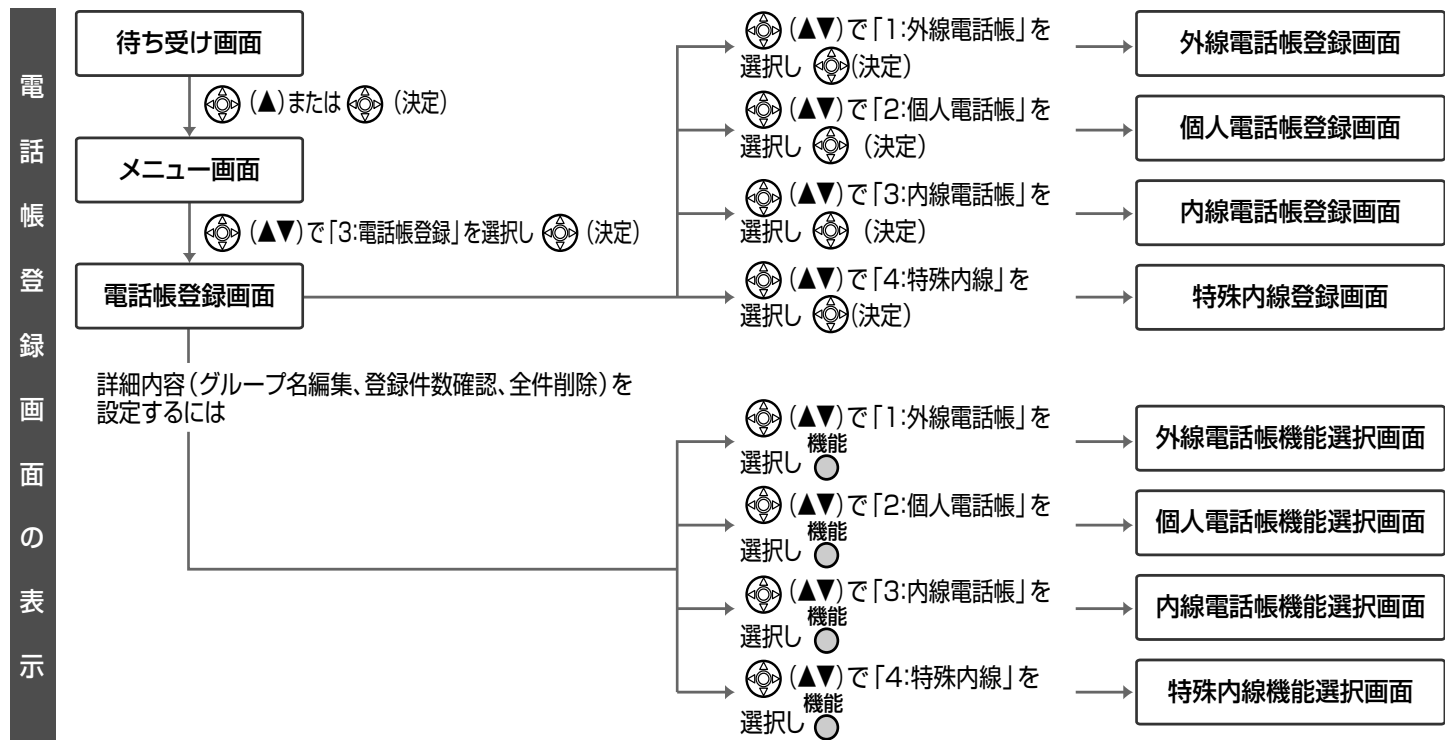
5 [決定] [上] で「2:個人電話帳」を選択し [決定] を押す

6 「個人電話帳へ新規に登録する」の手順4から手順14の操作をする

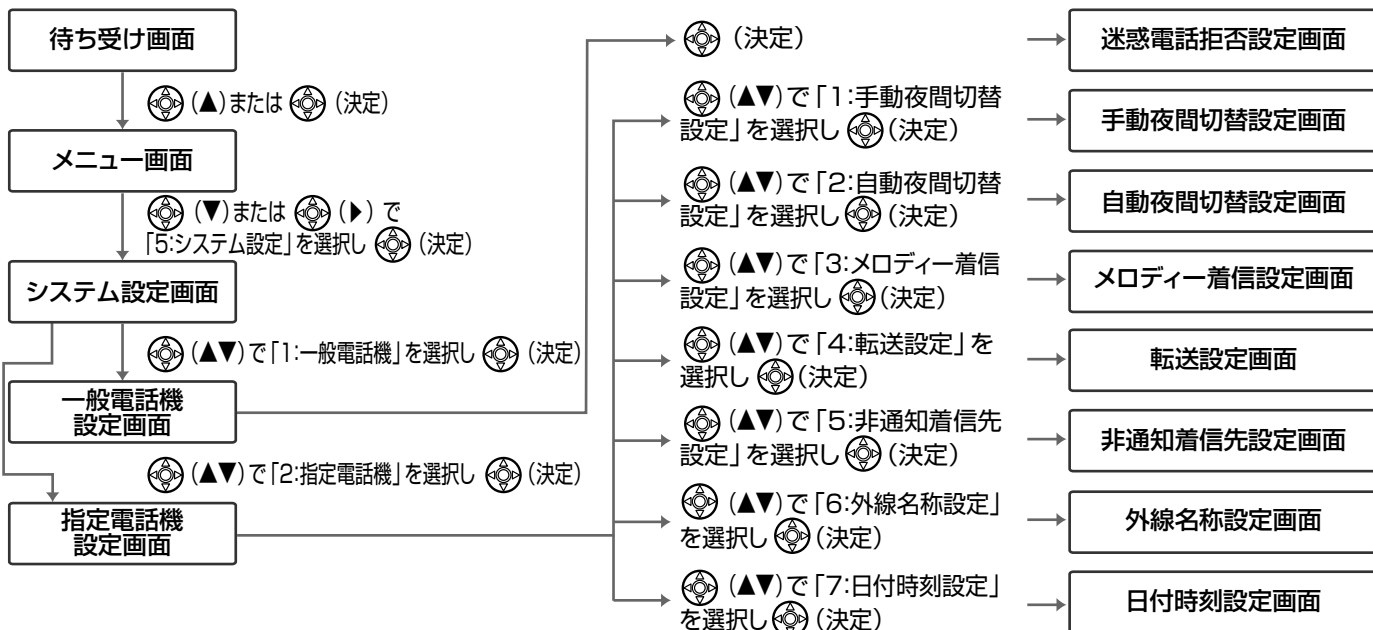
外線電話帳に登録する場合は「1:」を選択する。

コマンドナビキー操作一覧

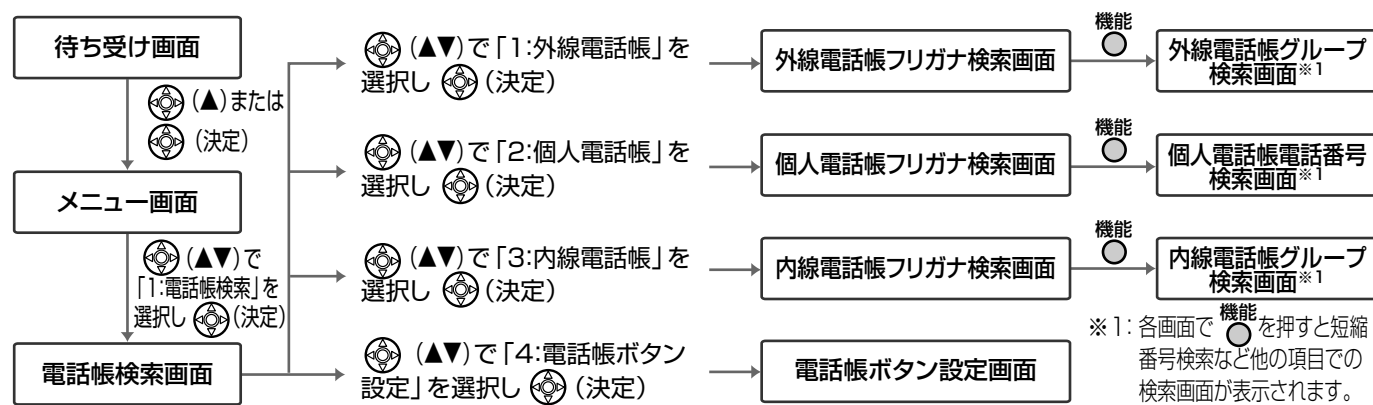
● コマンドナビキーに関する操作一覧を示します。詳しくは取扱説明書の「コマンドナビキーについて」(→26ページ)をお読みください。



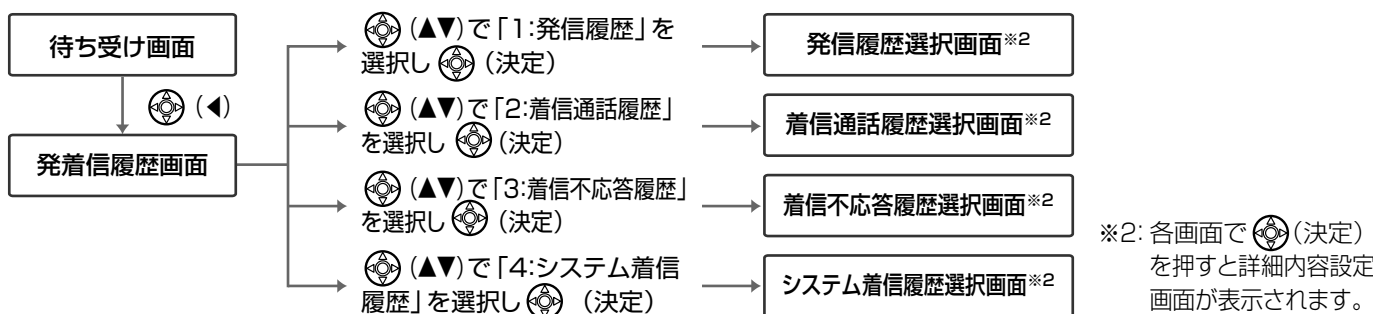
システム設定画面の表示



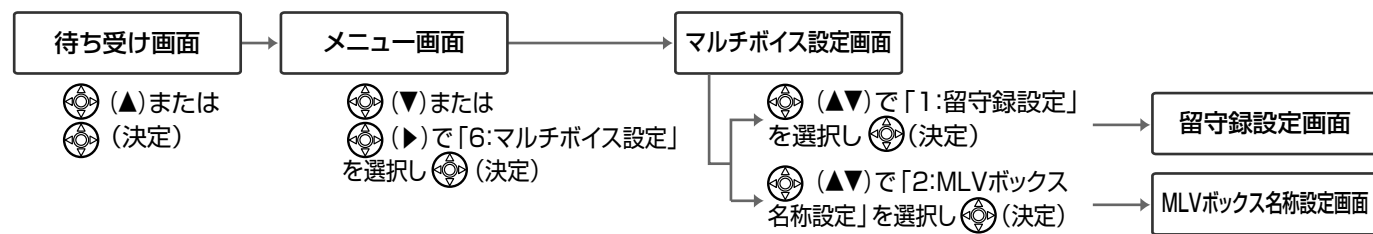
電話帳検索画面の表示



履歴画面の表示



マルチボイス設定画面の表示



高受Ver表示画面の表示



